

高等部作業学習の取り組み

副校長 濱田 恵

気温の高い日が続き、じめじめとした梅雨の時期となりました。不快になりがちなこの時期を、何とかさわやかに乗り切りたいものです。

新型コロナウイルス感染症が5類になった事で、行事や教育活動が、以前のように戻りつつあります。

高等部の流通サービス班喫茶部門「レインボーカフェ」が営業を開始いたします。保護者の皆様、七生福祉園職員の皆様には多数の予約申し込みをいただき、ありがとうございました。2学期以降は地域の皆様へむけて営業する予定です。

生徒たちは授業の中でお客様に喜んでいただけるサービスを目指し、練習に取り組んでおります。御来店の際は、生徒のサービスとコーヒーを味わっていただき、ぜひアンケートへの回答をお願いいたします。励ましの言葉や、改善についての言葉等をいただくことで、生徒たちが自らの取り組みを振り返るために活用することができます。御協力をお願いいたします。

今年度、帝京大学の中村准教授に御協力いただき、高等部作業班は大学構内にてカフェを提供するとともに作業製品の出張販売を計画しています。日頃の学習の成果をこのような形で発揮できる場をいただき、感謝申し上げます。生徒たちにとっては通常の授業では得ることのできない良い経験になります。本校としては、特別支援教育の理解啓発に資するよう、計画を立ててまいります。

6月12日からは水泳指導を開始しました。実施前には教員による水難救助訓練、授業のシミュレーション等を実施し、安全第一に取り組めます。御家庭におかれましては、持ち物の準備、健康観察等、御協力をよろしくお願い申し上げます。

宿泊行事をはじめとして各行事が再開しています。どの行事も安全に実施してこそ、児童・生徒の学びにつながります。教職員一同、きめ細かな計画と事前のシミュレーションを行い、安全な実施に努めてまいります。御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

授業参観・体育発表会

5月末より3週間にわたり、高等部・小学部・中学部と、授業参観を実施いたしました。今年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、1日目は、参観人数・参観時間を制限しない形での参観といたしました。2日目は体育発表会として設定し、行事としての運動会とは違い、授業参観の一環として、体育の授業の発表の場として取り組みました。参観者が多数いる中での活動が数年ぶり、もしくは初めてということもあり、緊張してしまう人もいましたが、その一方で、いつも以上に張り切って取り組む人もいて、見られていることに対して嬉しそうにしている児童・生徒がいたことも印象的でした。

保護者の皆様や寮職員の皆様にとって、学校生活を見ていただく貴重な機会となるとともに、子どもたちにとっても頑張っている姿を見てもらえる大切な経験を積むことができました。御理解、御協力の程、誠にありがとうございました。

主幹教諭 船橋 学